

授業コード： pm252022

授業科目名： 簿記論Ⅰ

担当教員名： 日下 儀雄

履修者数： 100 名

回答者数： 80 名

学部：	医療福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	80	工／科学技術	0
	無回答	20						
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0
	看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	80
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	20
学年：	1年	75	2年	0	3年	4	4年	1
							無回答	20

設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
--	---	---	---	---	---	----------	----------

A：授業への取り組みについて

問1.	授業の欠席回数は何回でしたか 5. 欠席なし 4. 全体の1～15% 3. 全体の16～30% 2. 全体の31～49% 1. 全体の50%以上	15	42	14	2	7	3.70	4.35
問2.	授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	40	24	13	0	3	4.23	4.36
問3.	授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	34	26	16	1	3	4.09	4.40
問4.	授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	31	21	14	6	8	3.76	4.02

B：授業内容・方法・成果について

問5.	授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
	対面	79	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	2	遠隔(動画ファイル)	4
	遠隔(チャット)	1	遠隔(課題)	2	遠隔(テスト)	2	無回答	0
問6.	授業は系統的に整理、準備されていますか	46	25	6	0	2	4.43	4.57
問7.	授業内容は理解しやすかったですか	37	23	14	2	4	4.09	4.44
問8.	授業は質問しやすい環境でしたか	44	18	15	1	2	4.26	4.31
問9.	授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	39	26	11	1	2	4.25	4.46
問10.	シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	41	20	16	1	2	4.21	4.46
問11.	授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	38	21	16	3	2	4.13	4.47
問12.	教員の熱意を感じましたか	48	16	10	3	3	4.29	4.57
問13.	この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	46	16	13	4	1	4.28	4.51
問14.	総合的に判断すると満足できる授業でしたか	42	16	17	1	4	4.14	4.51

学生へのメッセージ

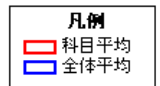
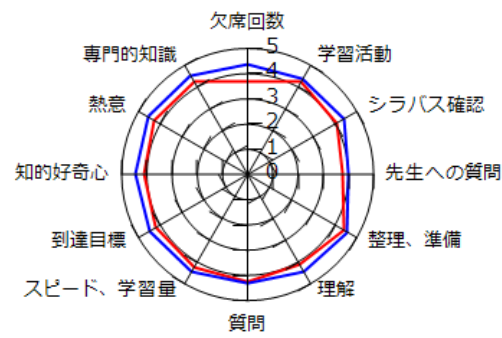
<定期試験の遅刻者への対応について>

アンケートにある30分は電車の遅延状況だと思います。定期試験開始20分を過ぎた方は追試験対応になっています。当日は、時間を遅らせて定期試験を開始しました。試験開始から10分過ぎの間に29名の方が、それぞれの遅刻時間で受検しています。正規時間で開始した54名がいる中で、試験実施の混乱を避けるために、一律に10分の延長として実施しました。大まかに試験期間60分は確保され、公平性は保たれたと私は判断しています。試験当日にそれらのすべてを大学へ報告していますので、追試験への対応など、教務課へご相談していただきたいと思います。なお参考までに、試験内容の点からお伝えします。試験開始40分経過した段階で、早く解答が出来た方の退席を許可しました。多数の提出者がいたことで分かるように、試験問題は基本的な問題になっています。

<同じことの繰り返しについて>

私は、理解していない方が多ければ、何度でも説明をします。優秀な方には不満と思いますが、それより先をみて積極的に簿記や税理士資格などの資格取得に挑戦してください。失敗したとしても、挑戦した人だけが経験できる最大の宝物を得ることができます。これから履修する授業も「わかる」だけではなく「できる」まで理解を深めてください。学んだことを活用や応用をして「輝ける者」として社会に貢献できる人材として活躍することを期待します。私も、何かお役に立つように授業進行をしたいと考えております。ともに、頑張りましょう。貴重な皆様方のご意見に感謝します。

レーダーチャート



総合評価

